



目次

- 2 今年も秋の味覚
“栗”の季節がやってきます！
- 3 被災地派遣職員からの報告
- 4 合併特例債の使い道
- 6 市政懇談会報告
- 8 サマーミーティング2014
情報公開・個人情報保護制度の運用状況
- 9 9月は「認知症を知る月間」です
- 10 高齢者インフルエンザ予防接種について
笠間市議会の生中継がはじまりました
- 11 平成26年度 笠間市住宅用太陽光発電システム
設置費補助制度のご案内
木造住宅の耐震診断を支援します
- 14 高齢者の悪質商法被害防止キャンペーン実施中
特設行政相談所を開設します
- 23 NEVA GIVE UPが笠間特別観光大使に就任！



今年も秋の味覚

栗の季節がやってきます！



茹で栗・栗ご飯をはじめ、和菓子・洋菓子などさまざまな用途で使用されている「栗」。とっても美味しい秋の味覚“栗”の季節が今年もやってきます！

茨城県は、栽培面積*・収穫量*ともに全国1位を誇る栗の産地です。その中でも笠間市は、代表的な栗の産地となっています。

※栽培面積：全国の約23% ※収穫量：約4,910t（平成25年農林水産統計）

第8回 かさま新栗まつり

“栗の産地・笠間”を広くPRすることを目的に開催している「かさま新栗まつり」も、今年で8回目を数えます。

栗の試食・販売、お菓子の販売、栗を使ったゲームや栗拾い体験などが催され、家族連れでも楽しめる内容です。

催事予定

- ☆栗の試食・販売
- ☆栗カフェ
- ☆栗ゲーム（栗ダーツ、栗ゴルフ、重さ当て）
- ☆栗拾い
- ☆栗をテーマにしたハンドメイドフェア
- ☆抽選会
- ☆栗茶席
- ☆陶芸体験

また今年も、小学生からアイデアを募る『かさまの「栗」アイデアスイーツコンテスト』を開催し、まつり当日にノミネート作品発表＆一般投票を行います。

ぜひ、ご来場いただき、旬の栗をご賞味ください！

◎日時

10月4日（土）・5日（日）
午前9時～午後4時（最終日は午後3時30分まで）

◎場所

市民センターいわま（笠間市役所岩間支所）
笠間市下郷5140



栗拾い



栗の重さ当て



栗の形の笠間焼

【問合せ】かさま新栗まつり実行委員会事務局（農政課内 内線525）

～東日本大震災 被災地の今～ 被災地派遣職員から…

笠間市では、東日本大震災により被災した市町村の復旧の一助となるべく、平成24年度から岩手県宮古市と宮城県多賀城市に職員を派遣しています。派遣されている2人は平成26年4月から被災地に赴任し、現地の職員と共に、避難路の整備や防災に関する業務、道路の修繕工事にあたるなど、復旧復興に尽力しています。

【被災地の現在の状況】

震災から3年が経過し、市内中心部ではあれほど甚大な被害をもたらした大津波があったとは思えないほど日常の生活が戻っています。しかし、海岸部は更地になったままの土地が嵩上工事を待っており、まだまだ「復興」には程遠く、いまだに多くの市民の方々は仮設住宅での暮らしを余儀なくされています。

【市役所での仕事】

津波避難路の整備、各種防災訓練の計画および実施、自主防災組織に関する事務など



総合防災訓練の様子



中学校の避難訓練での講話

【今、思うこと】

笠間市では感じる事ができない海との密接な関わり、素晴らしい数々の恵や営みを与えてくれるという反面、津波等の脅威を改めて感じています。各種メディア等で取り上げられてさまざまな映像を目にする機会がありましたが、実際に現地で見聞きする事はすべて想像以上の事ばかりでした。

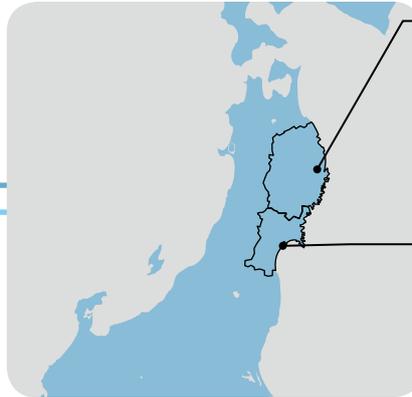
そのような中で、宮古市民の防災意識の高さに驚いています。一日も早い復興に向け、地域の方々と共にがんばりたいと思います。



こんどうともひろ
近藤智広さん
(大田町在住)

【被災状況】

津波の最大波：8.5m以上
死者数：517名
行方不明者数：94名
仮設住宅：約1,500世帯、約3,100名が入居



岩手県宮古市

人口：57,012人（平成26年8月1日現在）
面積：1,260km²
位置：岩手県沿岸部のほぼ中央に位置し、本州最東端の街。県庁所在地である盛岡市から宮古市内中心部まで約100km

【被災状況】

津波の最大波：4.6m以上
市内の約1/3以上が浸水
死者数：188（218）名（関連死を含む）
行方不明者数：0名
仮設住宅：約1,066世帯、2,374名が入居

宮城県多賀城市

人口：62,459人（平成26年8月1日現在）
面積：19km²
位置：宮城県の中央部に位置し、仙台市に隣接していることから、ベッドタウンとして発展してきた街。



すずきあきひろ
鈴木昭博さん
(下郷在住)

【被災地の現在の状況】

道路や公園などの公共施設の復旧はほぼ完了していますが、今なお仮設住宅での生活を余儀なくされている方も多く生活再建が課題となっています。今年度には災害公営住宅の入居も開始され、緊急避難道路の整備や被災した地区の土地区画整理事業も進められているところです。

【市役所での仕事】

市道の維持修繕工事・交通安全施設設置工事の監督業務



災害公営住宅の建設状況
(平成26年6月9日時点)



現場での打合せ風景

【今、思うこと】

震災から3年以上が過ぎ、災害復旧については順調に進んでいますが、復興事業については課題も多く、完了までにはまだまだ時間が必要です。また、仮設住宅に住まわれている方たちの中には、将来への不安を抱えている方が多いのも実情です。残りの派遣期間、市民の方たちが震災前の生活に少しでも近づけるよう、また多賀城市の復興の力になれるように努めたいと思います。

ご祝儀の範囲内で結婚式
準備金0円でも諦めないで！
節約派も豪華派も思い描く
結婚式が叶う！
…ベストチョイス試食会…
パークスの婚礼料理をセミコース形式で試食！
9/13(土)、14(日)、15(月)、19(金)、20(土)、
22(月)、23(火)、26(金)、27(土)
11時～19時 ※要予約 ※2名様無料

夏の子の夢応援致します！
小さな結婚式
本格的な大聖堂で外国人牧師による
少人数限定プラン
平日 98,000円(税別)
土日祝 159,000円(税別)
●教会式(外国人牧師・オルガンスト)
●ドレスタキシードレンタル ●着付
●新婦ヘアメイク ●写真(1ポーズ)
神前式・人前式プランもごさいます

おとなの
カップリング
パーティー
11月8日(土)
応募締め切り/10月31日(金)
時間/19時～21時(集合18時半)
参加費/男性5,000円・女性2,000円
対象年齢/40歳以上
募集人数/30名(男女15名)
開催人数に満たない場合は中止させていただきます。
申込み/パークスガーデンプレイス
TEL.0296-78-1122

結婚相談所
縁結び
ご相談
身上書ご持参
入会金無料
年会費無料
HPから
身上書DL
可能！
個人情報厳守

これまでの合併特例債の使い道と今後の予定をお知らせします

笠間市では、笠間市総合計画に基づいた事業のうち、市の一体性を高めたり、均衡ある発展や住民福祉の向上を実現したりする事業の財源として、合併特例債を活用しています。具体的には、旧市町を結ぶ道路の整備や地域の発展に必要な駅周辺の整備、小中学校などの耐震化や児童館の整備など市民の生活に身近な事業に活用しています。

現在、平成18年度から25年度までの8年間で約100億円を借り入れていますが、これまでの主な使い道や今後の予定についてお知らせします。

合併特例債とは

合併特例債とは、合併した市町村が、新市建設計画に基づいて行う、新しいまちづくり事業の財源として借り入れることができる地方債(借入金)のことをいいます。

合併特例債の活用は、合併初年度を含む10か年度に限られていましたが、法改正に伴い、期限延長をすることができるようになりました。

笠間市では、平成27年度が活用期限となっています



北山公園散策路(新池)

が、法改正を受けて期限延長の手續きを進めています。なお、事業費のおよそ95%まで借り入れることができ、将来支払う元利償還金の70%が普通交付税によって措置されます。

これまでの主な使い道

平成24年度まで

笠間市では現在までに、この合併特例債を活用し、旧市町を結ぶ道路の整備や老朽化が進んでいた小中学校の耐震補強などの事業を実施しました。

道路整備事業

- 笠間小原線(桂町工区)、大淵飯田線、友部池野辺線、友部1級3号線(小原)、友部1級12号線(平町)大古山)、友部2級10号線(住吉)湯崎)、岩間八郷線、上町大沢線、南友部平町線、来栖本戸線

都市整備事業

- 岩間駅周辺整備、岩間駅東大通線

学校施設等整備事業

- 岩間中学校、笠間学校給食センター

耐震補強

- 友部中学校、笠間小学校、岩間三小体育館、笠間中学校、宍戸小学校

その他

- まちづくり振興基金積立、児童館整備、市民体育館大規模改修

平成18年度から24年度までの間に、これらの事業の財源として、合計90億3,700万円を借り入れしました。

今後の使い道

平成25年度

岩間駅東大通線延伸部や宍戸小学校屋内運動場の整備を実施しました。道路整備では、来栖本戸線等の整備を進めました。

道路整備事業

- 来栖本戸線 6,030万円
- 笠間小原線(桂町工区) 5,540万円
- 上町大沢線 3,610万円

都市整備事業

- 岩間駅東大通線延伸部 7,310万円
- 笠間稲荷門前通り 5,020万円

学校施設等整備事業

- 宍戸小学校屋内運動場 4,360万円

その他

- まちづくり振興基金積立 4億7,500万円
- 北山公園散策路整備(新池) 1,690万円

平成26年度

道路整備では、友部池野辺線等の整備を予定しています。また、都市整備では、岩間駅東大通線延伸部等を整備します。

道路整備事業

- 友部池野辺線(池野辺工区) 8,310万円
- 南友部平町線 6,740万円
- 笠間小原線(桂町工区) 6,000万円

都市整備事業

- 岩間駅東大通線延伸部 7,630万円
- 笠間稲荷門前通り 4,860万円

学校施設等整備事業

- 笠間地区市街地浸水対策 3,220万円

その他

- まちづくり振興基金積立 2,020万円
- まちづくり振興基金積立 2億6,600万円

平成26年度はこれらの事業などで約12億円の合併特例債の活用を予定しています。

平成27年度以降

現在まで進めてきた幹線道路の整備や認定こども園、地域交流センターの整備などへの活用を予定しています。

道路整備事業

○来栖本戸線

2億3,650万円

○南友部平町線

2億60万円

都市整備事業

○岩間駅東大通線延伸部

6,830万円

○笠間地区市街地浸水対策

6,330万円

その他

○認定こども園整備

5億6,810万円

○地域交流センター整備

4億2,960万円

合併特例債は非常に有利な財源ではありますが、借入金であることに変わりはありませんので、真に必要な

なものを厳選し、有効に活用していきます。



地域交流センター(イメージ図)



笠間小原線

合併特例債活用事業

道路整備事業

(単位：百万円)

事業名	事業年度	事業費	借入(予定)額
友部1級12号線(平町～大古山)	H18～H21	919.7	424.3
岩間八郷線	H18～H21	521.3	273.8
大淵飯田線	H18～H22	587.9	289.9
友部池野辺線	H18～H22	550.7	268.9
上町大沢線	H18～H24	497.9	303.0
南友部平町線	H18～H27	1,250.0	786.7
来栖本戸線	H19～H27	1,202.6	559.2
その他の道路整備		4,647.4	2,226.2
小計		10,177.5	5,132.0

都市整備事業

(単位：百万円)

事業名	事業年度	事業費	借入(予定)額
岩間駅周辺整備	H18～H24	2,366.2	1,641.2
岩間駅東大通線	H21～H27	824.7	341.5
友部駅周辺整備(地区道路)	H26～H30	310.3	176.9
その他の都市整備		747.8	376.3
小計		4,249.0	2,535.9

学校等整備事業

(単位：百万円)

事業名	事業年度	事業費	借入(予定)額
友部中学校	H18～H19	805.5	589.0
岩間中学校	H20～H22	1,391.7	793.8
笠間小学校	H22	225.1	123.2
笠間中学校	H22～H23	154.1	97.5
笠間学校給食センター	H23～H25	930.4	822.8
その他の学校等整備		311.2	215.2
小計		3,818.0	2,641.5

その他

(単位：百万円)

事業名	事業年度	事業費	借入(予定)額
児童館整備	H22～H23	143.5	114.1
まちづくり振興基金積立	H23～H26	1,780.0	1,691.0
地域交流センター整備	H26～H27	640.0	446.1
認定こども園整備	H26～H28	632.4	598.5
その他の事業		715.6	407.7
小計		3,911.5	3,257.4

合計	事業費	借入(予定)額
	22,156.0	13,566.8

○合併特例債起債可能上限額 約322億円

合併特例債借入(予定)額 約135億円
(現在予定している借入の総額です。起債可能上限額の約42%となります。)

○まちづくり振興基金への積立上限額 約26億7千万円

まちづくり振興基金への積立予定額 約17億8千万円
(積立上限額の約67%)

※笠間市では、約322億円の合併特例債の活用が可能ですが、合併協議会において、これをすべて活用するのではなく、道路や学校の耐震化などの真に必要なものに活用するとしており、今後もこの方針を基本に財政状況等と照らし合わせながら活用する予定です。

市長と語りつづ！笠間タウンセンターキンググ開催報告

6月から7月にかけて、市民の皆さんを対象として6回の市政懇談会を開催しました。

今年度は、懇談会とあわせて筑波海軍航空隊記念館の施設見学や吾国愛宕ハイキングコースの散策を行ったり、農業をテーマにしたりと例年とは違った懇談会も開催しました。

懇談内容の一部を紹介しますが、その他にも各地域の課題等についてたくさんのご意見をいただきました。詳しくは、笠間市ホームページ「市政懇談会(平成26年度)」をご覧ください。

笠間城跡の調査について

Q 笠間城は、全国でも珍しい山城の一つであるといわれ、非常に貴重な文化財だと思う。専門家による調査をしていると聞いたが、調査がどの程度まで進んでいるのか、また今後の見通しがどうなっているのか。

A 平成25年度に基礎調査を行い、国の指定を受けるに十分足りうる史跡だということが報告されました。今後は、史跡指定に向けての調査を始めます。

指定を受けるまでには、一般的に5～10年をかけた細やかな調査が必要となり、時間がかかると思われます。笠間城跡として指定するエリアを広げると、広範囲となった分だけ調査に時間もかかり、お金もかかるので、まずは佐白山の山頂から麓の駐車場のあたりまでということを進めていきます。

筑波海軍航空隊記念館の今後について

Q 筑波海軍航空隊記念館は、県の建物だが、今後はどのように活用されていくのか。

A 県の建物なので、活用や保存については県との協議が必要となります。来年は、終戦70年なので平成27年8月31日までは公開していきたいと考えていますが、その後、どのようにするかは、市でも県でも決まっています。記念館の運営については課題があり、閉館も一つの選択肢にならないかもしれませんが、今後については、県と話し合い、課題の解決に取り組みたいと思います。



筑波海軍航空隊記念館であいさつを述べる山口市長

岩間駅東大通り線と日吉町古市線の整備について

Q 岩間駅東大通り線と吉岡中央という交差点で日吉町古市線と交わる。岩間駅東大通り線は工事中だが、日吉町古市線は、交差点から南側は整備するのか。

A 岩間駅東大通り線は、途中まで供用され、その先は工事をしている状況です。岩間支所の前から吉岡二区公民館へ向かう道と交差したところまでが、平成27年に供用予定で、そこから国道355号までは、平成28年に供用する予定です。

日吉町古市線については、上吉影岩間線と水戸岩間線をつなぐ道路ということで計画しています。岩間駅東大通り線の供用が完了してから、事業化の検討に入る予定なので、整備完了となる時期は確定していません。

生活道路の整備について

Q 家の周りの狭い道路は砂利道で、雨が降ると水たまりができてしまう。砂利を敷き直しても元通りになってしまうので、舗装してもらいたい。

A 旧3市町を結ぶ道路や幹線道路は整備が進んできたのではないかと思っています。しかし、生活道路は3地区とも狭いところや砂利道も多くあるため、これからは幹線道路の整備から生活道路の整備へウエイトを置く取組みをしています。ただ、今まで舗装できていない道は、幅が難しいなど舗装できない理由がいろいろあるので、簡単にすべてが整備できるわけではありませんが、路線ごとに対応していきたいと思えます。

新規就農者の相談窓口について

Q 農業を始めたが、何もわからない。新規就農者にとって、JA、農業委員会など農業に関する組織がいくつもあり、よくわからない。新規就農者でもわかりやすいようなパンフレットや相談できる場はないのか。

A 新規就農者のための相談窓口は、市の農政課や農業委員会にあるので

すが、それがわかりづらいことが課題です。まずは一度、農政課に相談に来てほしいと思います。

ブランドینگアドバイザーについて

Q フードアナリストの藤原浩さん(ふじはら ひろし)を笠間のブランドینگアドバイザーとして迎えているが、どのような働きを期待しているのか。いつ来るか予定が分かれば、アドバイザーをいただき、座談会などの機会も作ってほしい。

A 藤原さんは、茨城県の食のアドバイザーとして活躍しており、テレビや講演会などで紹介した農産物がヒット商品となっています。その情報発信力と幅広い知見によるアドバイザーに期待して委嘱しました。農産物だけではなく、市で行う新粟まつりなどの食のイベントに対しても助言をいただき、農業だけではなく観光のPRにもつなげていきたいと考えています。

週1回程度、市に来ていただく予定なので、農家の方々には、どんどん相談していただきたいと思っています。直接アドバイスを受ける機会などが欲しい場合には、農政課に声をかけてください。

空き家の管理について

Q 通学路の近くに崩れそうな廃屋がある。子どもたちが通っている時に崩れたら危険なので、市で撤去してもらうことはできるのか。

A 昨年、空き家条例が制定され、維持管理されていない空き家に関しては、情報を提供してもらえれば、所有者に指導をし、改善されない場合は、最終的に氏名を公表するなど段階的に行政指導が行えるようになりました。取り壊しには、いくつかの要件がありますが、30万円を限度に補助をしています。

また、維持管理がされている空き家に関しては、空き家バンク制度があり、空き家所有者と利用希望者の仲介をしています。

ごみ置き場について

Q ごみ置き場の管理は、そこを使用する人たちで行っているが、最近はその地域の人が、通勤途中にごみを置いていってしまい、ごみの量も増えている。ごみ置き場であれば、どこでもごみを置いていいと思っている人もいるのではないか。

A 個人のモラルの問題ですが、社会のルールを無視する人が増えており、いろいろな課題が出てきています。引越してきた人などには、ゴミ置

き場の利用について、お知らせしていくことも必要だと思えます。

道路沿いの草の管理について

Q 国道や県道沿いの草が伸び、歩道が歩けないぐらい繁茂しているところもある。草刈りをするようお願いしたい。

A 市内全体で草の管理は問題になっていますが、維持管理も財政面で難しくなっており、県による作業も回数が少なくなっています。県では、一定区間の管理を地元の人にお願する「道路里親制度」があります。市道についても同じ制度があるので、除草や花を植えるなどの管理が地元のできるであれば、お願いしたいと思っています。

地域交流センターについて

Q 地域交流センターの基本設計についての報告会が先日行われたが、地域交流センター整備推進市民会議は、どのように行われたのか。

A 会議は誰でも参加できる形で行われ、開かれた会議だということを広報し、開催してきました。地区全体を考える会議ということで進めてきたので、該当地域の方以外の意見も広く聞いてきました。報告会で提示したのは、基本設計の案であり、決定するまでに

は、いろいろな意見を聞いていこうという姿勢で、今の案を全く変えないということではありません。

吾国愛宕ハイキングコースの案内板について

Q 福原駅から吾国山の登山口までの道がわかりにくいのが、誘導看板もないので迷いやすい。福原駅前にもハイキングコースがわかる案内板を設置してはどうか。

A 現在ある案内板は、新旧さまざまで、市が設置したものやそうでないものもあります。これからは、愛宕山のハイキングルートも含めて統一した案内板を作り、福原駅から岩間駅まで誘導できるように整備したいと考えています。駅前の案内板については、対応していきます。



吾国愛宕ハイキングコース散策

サマーミーティング2014が行われました

7月24日(木)、市内7校の中学2年生の代表21名が参加し、「サマーミーティング2014」が市役所本所会議室で行われました。サマーミーティングは、中学生らしい率直な意見を市政に反映させることを目的として開催している市長と中学生の意見交換会です。

第6回目となる今回は、「学校を良くするための1000万円の使い道」をテーマに、学校混合のグループで交流を深めながら話し合い、意見をまとめ、学校を良くするための提案を市長に発表しました。それぞれのグループからは、「タブレットを備えた自習室をつくる」「ボランティア部の設立」「教室へのエアコン設置」「トレーニングジムの整備」「グリーンカーテンの設置」などが提案されました。

また、市政全般について、自由な意見交換会を行いました。市長は、グループの提案や一人ひとりの意見に対し、丁寧に感想を述べたり、回答したりしていました。



参加者のみなさん

情報公開・個人情報保護制度

この制度は、個人の知る権利を尊重し、個人の権利利益の保護を図るために、市の保有する情報の公開を請求する権利、個人情報の開示等を請求する権利を明らかにするものです。

笠間市では、合併当初より条例を制定し、情報公開、個人情報の保護に努めています。また、平成18年10月には情報公開条例を改正し、市政の透明性を高め、開かれた市政による公正で民主的なまちづくりを目指しています。

平成25年4月1日から26年3月31日までの制度の運用状況は次のとおりです。情報公開条例に基づく公開請求に対する公開が26件、条例に基づく審議会等の会議の公開が16件ありました。

なお、市長交際費・議長交際費を市のホームページで公開しています。

また、個人情報保護条例に基づく開示請求に対する公開は31件あり、訂正・削除・利用中止請求はありませんでした。

ホームページアドレス ▶ <http://www.city.kasama.lg.jp> 【問合せ】総務課(内線209)



やさしい保険プラザ
友部スクエア店

笠間市住吉1364-1
0120-650-121
営業時間 10:00~20:00

【所得補償(就業不能) 保険ご紹介】
今回は、「所得補償(就業不能保険)」のご紹介です。この保険は病気やケガで働けなくなった時に、一定額の保険金を月毎または年毎に受け取るタイプの保険です。本来、普通に働いていれば得られる給与を補償してくれる保険となります。
病気やケガで収入が途絶えるリスクをカバーしてくれること。入院中はもちろん、自宅療養期間も補償してくれることが大きなメリットです。今後、入院日数は短くなり、自宅療養期間が長期化する傾向が進む時代に、働けない期間の所得の確保を目的とする就業補償保険は医療保険や死亡保険と組み合わせる加入することをおすすめです。

9月は「認知症を知る月間」です

〜認知症を正しく理解し、本人や家族を地域全体で支えていきましょう〜

認知症とは

認知症とは、脳に何らかの原因で障害が起き、脳の機能が低下することで、もの忘れや判断力の低下などが見られ、日常生活がうまく行えなくなる脳の病気で。

「認知症の本人には自覚がない」は大きな間違い!?

認知症の症状に、最初に気づくのは本人です。もの忘れによる失敗や、今まで苦もなくやっていた家事や仕事がうまくいかなくなる等のことが徐々に多くなり、何となくおかしいと感じ始めます。とくに、認知症特有の言われても思い出せないもの忘れが重なる、多くの人は何かが起こっているという不安を感じ始めます。

認知症の人は何もわからないのではなく、誰よりも一番心配なもの、苦しいのも、悲しいのも本人です。このような心理を理解することが、安心感を与えるコミュニケーションにつながります。

かかわる人のこころがまえ

認知症の問題は、介護問題だと考えるのをやめましょう。だれでも自分や家族が認知症になる可能性があります。認知症という病気のことを理解したうえで、自分だったらどう生き抜くかということを考えなければ、認知症の人の支援は難しいものです。健康な人の心情がさまざまであると同じように認知症の人の心情もさまざまです。

「認知症の人」がいるのではなく、私の友達のAさんが認知症という病気になっただけです。友人としてすべきことは、認知症という障がいを補いながら、今までどおり友達のAさんと付き合い続けることです。さりげなく、自然に、それが一番の援助です。出典：厚生労働省ホームページ（認知症サポーター養成講座標準教材より）

認知症をテーマにした標語（認知症の予防や認知症の方への支援に関すること）を募集します

9月1日（月）〜9月30日（火）の間、笠間市役所や各図書館・公民館に応募用紙を
設置します。ご応募お待ちしております。

笠間市とエーザイ株式会社で 認知症を地域で支える まちづくり連携協定を結びました

全国的に高齢化が進む中、笠間市でも高齢化率が26%を超えました。高齢化が進むにつれて、認知症への対策が大きな課題の一つになります。笠間市では、認知症を地域で支えるためにエーザイ株式会社と7月16日（水）に連携協定を結びました。笠間市は全国で6市目、茨城県では初となります。

エーザイ株式会社は、患者とご家族の満足度を第一とし、地域貢献事業の一環として、認知症を地域で支えるまちづくりを推進しています。

この協定により、地域の介護等の専門職の資質向上のための研修会をはじめ、エーザイ株式会社の幅広い情報を提供していただきながら、啓発活動や環境整備、社会資源の有効活用などを進めていきます。笠間市において認知症で悩まれている方々を、適切な医療や介護へとつなげることで、安心して暮らせる地域づくりや多職種間の連携を強化することができると考えます。



エーザイ(株) 松前謙司(左)と山口市長

【問合せ】笠間市地域包括支援センター（高齢福祉課内）

TEL 0296-78-5871

高齢者インフルエンザ予防接種について

予防接種法に基づき、65歳以上の方のインフルエンザ予防接種を実施します。

インフルエンザの発病、重症化を防ぐには、インフルエンザ予防接種が有効であることが確認されています。希望される方は、次の期間内に接種してください。

◆接種期間

10月15日(水)～12月26日(金)

◆接種対象者

市に住民登録がある方で、次のいずれかの要件を満たす方

○65歳以上の方(接種日現在)

○60～64歳で心臓、じん臓、呼吸器の機能または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する方(身体障害者1級程度)

◆接種費用

接種費用のうち2,000円を補助します(1回のみ)。

※生活保護世帯の方は無料

◆接種場所 市内および県内協力医療機関



対象者	予防接種の方法・手順	
	市内の医療機関で接種する場合	市外の医療機関で接種する場合
65歳以上の方および60～64歳で心臓、じん臓、呼吸器の機能または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する方(身体障害者1級程度)	①健康保険証を持参し接種してください(予診票は医療機関にあります) ②接種費用から2,000円を差し引いた金額が自己負担になります	①保健センターに「予診票」を申請してください ②「予診票」と健康保険証を持参し接種してください ③接種費用から2,000円を差し引いた金額が自己負担になります
上記対象者で生活保護世帯の方	①「生活保護受給証明書」を持参し接種してください ②接種費用は無料です	①「生活保護受給証明書」と「予診票」を持参し接種してください ②接種費用は無料です

【問合せ】健康増進課(内線592)

笠間保健センターTEL0296-72-7711

友部保健センターTEL0296-77-9145

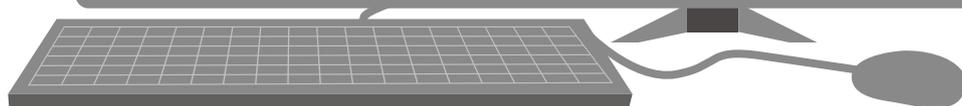
岩間保健センターTEL0299-45-7888

笠間市議会の生中継がはじまりました

笠間市議会では、市民に開かれた議会を目指し、平成26年9月の第3回定例会から、本会議の様子をインターネットで映像配信しています。

視聴方法は、笠間市のホームページから「笠間市議会」→「議会中継」→「ライブ中継」または「本会議録画放映」をクリックしてご覧いただけます。なお、インターネット以外でも、本所や笠間・岩間支所のロビーに設置されたテレビで、議会生(ライブ)中継をご覧いただけます。

ホームページアドレス▶ <http://www.city.kasama.lg.jp> 【問合せ】議会事務局(内線303)



笠間市住宅用太陽光発電システム設置費補助制度のご案内

制度の概要

新エネルギーの有効利用を図り、地球温暖化の防止と環境にやさしいまちづくりを推進するため、住宅用太陽光発電システムを設置する方に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。

申請について

■補助内容

1キロワットあたり40,000円にシステムの最大出力の合計値を乗じて得た額。

限度額は200,000円となります。

■補助対象太陽光発電システム

太陽電池モジュールの最大出力値が10キロワット未満で未使用の住宅用太陽光発電システム

■申請できる方(次のいずれにも該当する方)

- (1)市内に住所を有する方または市内に住所を定めようとする方のうち、補助金交付時までに笠間市内に住所を定めることができる方
- (2)自ら居住する住宅(店舗等の併用住宅を含む)に補助対象設備を設置する方および自ら居住するために市内に補助対象設備付き住宅を購入する方

(3)補助申請に係るすべての手続きを平成27年3月20日までに完了することができる方

(4)市町村税を滞納していない方

■申請受付窓口

環境保全課(本所)

※申請書類等は窓口にあります。また、笠間市公式ホームページからもダウンロードできます。

ホームページ:<http://www.city.kasama.lg.jp/>

■注意点

(1)補助金交付申請は先着順に受け付けています。(8月末日現在残り約100件)

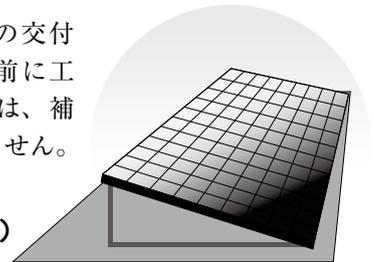
【予算(200件)に達し次第受け付けは終了となります】

(2)提出書類に不備がある場合は、受け付けできません。

(3)申請後、市からの交付決定通知が届く前に工事を開始した方は、補助金が交付されません。

【問合せ】

環境保全課(内線125)



木造住宅の耐震診断を支援します!

笠間市では、「震災に強いまちづくり」を推進するため「木造住宅耐震診断事業」を実施しています。

この事業は、一定の条件を満たす木造住宅の所有者が耐震診断を希望する場合、専門的知識を有する「木造住宅耐震診断士」を派遣して耐震診断を行い、木造住宅の耐震性能の確認や耐震化の意識の啓発を図ることを目的とし実施します。

診断概要

- ①茨城県知事が認定した「茨城県木造住宅耐震診断士」を派遣します。
- ②建築物の耐震性を目視および建築時の図面により診断します。
※この診断は、あくまで耐震補強の必要性の有無について判定することを目的としています。

対象住宅

- ①笠間市内にある一戸建ての木造住宅または店舗等併用住宅(床面積の2分の1以上が居宅であるものに限る)で、階数が2階以下かつ延べ床面積30平方メートル以上のもの。
- ②昭和56年5月31日以前に建築確認を受けて着工され建築されたもの。
建築時において建築基準法に該当しなかった場合は除く。(注)建築年、建築概要が建築確認通知等で確認できること。
- ③在来軸組工法または枠組壁工法で建築されたもの。
(注)丸太組工法(ログハウス)およびプレハブ工法などは対象外です。

※東日本大震災により被災した住宅で罹災証明書の判定区分で「半壊」以上の判定を受けた住宅は対象外です。

対象者 対象住宅の所有者で、税金の滞納をしていない方

診断費用 個人負担 2,000円

募集期間 9月16日(火)～10月31日(金)
(土日・祝日を除く)

募集戸数 20戸(定数を超えた場合には抽選)

受付場所 都市計画課(本所) 午前8時30分～午後5時15分

申込方法 ご希望の方は都市計画課へご連絡ください。

※申込書は、都市計画課・各支所地域課・公民館・図書館等に置いてあります。また、笠間市ホームページからもダウンロードできます。トップページアドレス <http://www.city.kasama.lg.jp>

※悪質な業者による勧誘にご注意ください。市から訪問や電話により、耐震診断を勧めることはありません。不明な点については、お問い合わせください。

【問合せ・申込み】都市計画課(内線588)

成年後見制度講演会を行いました

7月18日(金)友部公民館にて、成年後見制度講演会を開催しました。

当日は、介護保険、障がい者施設職員や民生委員、制度について学ぼうという意欲のある市民あわせて95名が参加しました。

講演会では、法テラス茨城法律事務所の飯田健太郎弁護士から、成年後見制度について詳しく説明を受けました。さらに、後見人として活動されているパネリストから後見人としての実務の現状や被後見人の意思を尊重するための支援の苦勞、身上監護の大切さについて話を聞くことができました。

2時間という短い時間でしたが、市や関係団体、市民が協力し、権利擁護を実現できる地域づくりをすることが必要であると確認できた有意義な講演会でした。



講演する飯田弁護士

スポーツニュース

○B & G 全国ジュニア水泳競技大会

2014 B & G 全国ジュニア水泳競技大会が8月2日(土)に東京辰巳国際水泳場で開催されました。笠間市からは7月に行われた茨城県大会を勝ち抜いた23名の児童生徒が出場し、茨城県チームが団体男子の部で第3位の好成績を収めました。

◆個人の部入賞者 (敬称略)

男子200mメドレーリレー
第2位 河内 嵐至
(稲田小6年・茨城県チーム)



茨城県選手団

○文部科学大臣杯 第57回 小学生・中学生全国空手道選手権大会「8月2日(土)・3日(日) 宮城県グランディ21」

小学5年生女子形の部
敢闘賞 深谷 陽菜(稲田小)



深谷陽菜さん

○第12回スナッグゴルフ全国大会結果

第12回スナッグゴルフ対抗戦 JGT Oカップ全国大会が8月9日(土)に仙台ヒルズゴルフ倶楽部で開催されました。

全国の子選を勝ち抜いた小学校24校のうち、友部小学校は優勝、岩間第三小学校は第3位という輝かしい成績を残し、来年のシード権を獲得しました。

また、笠間市から出場した小学校の成績は次のとおりです。

優勝 友部小学校 (134ストローク)
第3位 岩間第三小学校 (138ストローク)

第5位 北川根小学校 (140ストローク)

第7位 六戸小学校 (149ストローク)

第12位 稲田小学校 (159ストローク)

※笠間市からの全国大会出場は、前年度の全国大会1~3位(シード権)および茨城A地区予選会上位3校

○第2回 笠間市小学生ソフトボール大会結果「7月27日(日) 柿橋グラウンド」

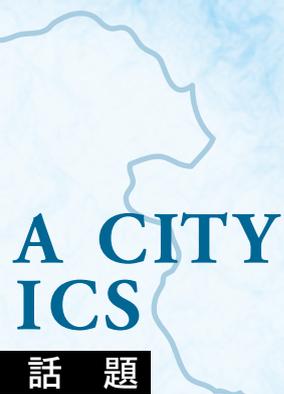
Aブロック
優勝 飛龍子ども会
準優勝 柿橋子ども会(A)
Bブロック
優勝 柿橋子ども会(B)
準優勝 末広子ども会



▲柿橋子ども会(B)



飛龍子ども会▶



市内小学生の絵画がニューヨークへ

ザリガニとエビが戦う様子を大胆に描いた絵画、作品名「ザリガニとエビの戦い」がニューヨークの「世界子ども美術館」に永久収蔵されました。

この絵を描いたのは、笠間小学校3年の河原井大智さん。

自分で育てたザリガニをよく観察し、構図と配色に気を配って画用紙からはみ出そうな迫力のあつる絵を完成させました。

今回の収蔵は、世界子ども美術館長から（一社）笠間市国際交流協会の木村専務理事へ「日本の絵を集めたい」との申し入れがあり、昨年の県展で入賞した河原井さんの作品が選ばれました。

7月30日（水）、家族と市役所を訪れ山口市長に収蔵の報告をした河原井さんは、「上手に描けた作品なので、美術館に飾られるのが楽しみです。将来、ニューヨークに自分の絵を見にいきたいです」と笑顔で話していました。



左から祖父信一さん、父信之さん、山口市長、大智さん、笠間市国際交流協会会長、木村専務理事

戦没者と御遺族に対して追悼の意を表し 式典を挙行



式辞を述べる山口市長

第二次世界大戦の終結から69回目の夏を迎えました。

先の大戦における本市関係の戦没者1,700余名の御霊に対して、追悼の誠を捧げるとともに、御遺族に対し深い敬意を表し、また、市民挙げて恒久平和を祈念し、8月9日（土）に笠間市戦没者追悼式を笠間公民館大ホールにて厳かに挙行しました。

式典では、市長の式辞、来賓の方からの追悼の辞に続き、御遺族を始め市民参加者約400名が献花を行いました。

KASAM
TOP
まちの

水戸黄門まつりに参加



迫力ある神輿連合渡御

毎年、友部八雲神社の祇園祭および、県内各地で行われる神輿に参加している友部神輿同好会「鶯友睦」が、設立30周年を記念して、8月3日（日）に行われた水戸黄門まつりの神輿連合渡御に参加しました。照りつける真夏の太陽の下、会場には威勢のいい掛け声が響き渡り、県都水戸の夏祭りを盛り上げました。

鶯友睦は、神輿渡御を通じて伝統文化の保存・伝承、地域貢献、青少年の育成を図ることを目的として活動しています。

高齢者の悪質商法被害防止キャンペーン **実施中**

高齢者を狙った悪質業者による消費者被害が依然として後を絶たないことから、茨城県消費生活センターと笠間市消費生活センターでは、9月を「高齢者の被害防止キャンペーン月間」として、連携して啓発活動を実施しています。

【高齢者を消費者被害から守るために】 悪質業者は高齢者を狙っています！

- ・親しげな言葉で近寄り、必要のない高額な商品（住
宅リフォーム、浄水器等）を契約させる訪問販売
- ・巧妙な手口を使った振り込め詐欺

高齢者の被害の特徴

- ・健康上の不安、お金の不安、孤独につけこまれる
- ・情に訴えられると断れなくなる
- ・被害にあっても周りに迷惑をかけたくないと思い相談しない

【悪質商法の被害にあわないために】 悪質商法の手口を知ろう！

- ・いらぬものは「いりません」とはっきり断ろう
- ・普段から家族や高齢者の生
活に密接したところで活動
されている方は高齢者の暮
らしの変化（普段見慣れな
いモノが必要以上にある
等）に注意しよう



事例1

「ご注文を受けた健康食品が準備できたので、送
ります」と電話があった。「覚えがない」と断ると「裁
判する」と強い口調で言われた。勝手に商品を送っ
て来たらどうしたらよいか？

対応

勝手に商品を送ってきたので代金を支払う義
務はありません。また、受け取る必要もありません
ので、受け取り拒否をしましょう。

事例2

「あなたの名前で社債を購入した」「パンフレットが届い
ていないか」「運用権を買いたい、ダイレクトメールが届
いた人しか買えないので、名義を貸してほしい」「新エネル
ギーに関するファンドを購入しないか」などの勧誘が頻繁
に自宅の電話にかかってくる。
こんなうまい話があるのか？

対応

「買え買え詐欺」の特徴的な勧誘方法
です。うまい話には十分注意しましょ
う。不審な電話などがあった場合は、
消費生活センターに相談しましょう。

※笠間市消費生活センターでは、これらの被害を未然に防ぐために、出前講座を行っています。地域の集会など
にお伺いして、悪質商法の手口や対応の方法をわかりやすくお話します。
詳細については、当センターにお問い合わせください。

【問合せ】 笠間市消費生活センター（友部公民館1階）《相談専用電話》TEL0296-77-1313
相談受付時間：火曜日～土曜日 午前9時～正午、午後1時～4時

特設行政相談所を開設します

秋の行政相談週間10月20日（月）～26日（日）が始まります。これに伴い、市では「特設行政相談所」を開設します。
例えば、毎日の暮らしの中で「困りごとがあるが、どこに相談してよいかわからない」「わかりづらい道路案内標識
を改善してほしい」など、困っていること、望んでいることなどはありませんか？

行政相談委員は、総務大臣から委嘱された民間の有識者で、国や県、市などが行っている仕事に対する意見・要望な
どを住民から受け、助言や関係行政機関への通知などを行い、問題解決の促進を図っています。相談は無料で、秘密は
厳守されます。

《特設行政相談所》 日 時／10月22日（水） 午後1時～3時

場 所／笠間ショッピングセンターポレポレシティ 1階セントラルコート（笠間市赤坂8番地）

《行政相談委員》 ○磯 靖子（稲田） ○柴田 良子（大田町） ○茂呂 裕（下郷）

※予約申込みは不要です。お気軽にご相談ください。

なお、特設日以外でも、毎月第4水曜日に友部公民館1階相談室で受け付けていますので、ご利用ください。

【問合せ】 秘書課（内線225）

情報カレンダー 平成26年10月

情報カレンダー

日付	行 事
1水	窓口延長サービス【市役所本所】 17:15～19:30
2木	窓口延長サービス【笠間支所】 17:15～19:30
3金	
4土	第8回かさま新栗まつり(5日まで) 9:00～16:00(5日は15:30まで) 市民センターいわま(農政課 内線526)
5日	日曜窓口サービス【市役所本所】 8:30～12:00
6月	いこいの家「はなさか」休館日
7火	特設無料人権相談所 10:00～15:00 市民センターいわま 法務 窓口延長サービス【岩間支所】 17:15～19:30
8水	窓口延長サービス【市役所本所】 17:15～19:30
9木	窓口延長サービス【笠間支所】 17:15～19:30
10金	笠間浪漫(13日まで) [昼の部]9:00～17:00 [夜の部]17:00～21:00(11～13日のみ) 笠間芸術の森公園イベント広場(笠間観光協会Tel 0296-72-9222)
11土	
12日	第9回笠間いなり寿司コンテスト 13:30～ 笠間芸術の森公園イベント広場(笠間浪漫イベント会場内) 普通救命講習会 9:00～12:00 友部公民館 消本 天狗の郷バザールdeいわま 岩間駅南広場 日曜窓口サービス【市役所本所】 8:30～12:00
13月	体育の日
14火	いこいの家「はなさか」休館日 窓口延長サービス【岩間支所】 17:15～19:30
15水	行政書士無料相談会 13:00～16:00 笠間市役所本所1階ロビー(秘書課 内線226) 窓口延長サービス【市役所本所】 17:15～19:30

日付	行 事
16木	窓口延長サービス【笠間支所】 17:15～19:30
17金	
18土	第107回笠間の菊まつり(11月24日まで) 笠間市稻荷神社他 [菊人形展] 8:30～16:30 (商工観光課 内線517)
19日	日曜窓口サービス【市役所本所】 8:30～12:00
20月	いこいの家「はなさか」休館日
21火	窓口延長サービス【岩間支所】 17:15～19:30
22水	行政相談 13:00～15:00 笠間ショッピングセンターポレポレ(秘書課 内線226) 窓口延長サービス【市役所本所】 17:15～19:30
23木	窓口延長サービス【笠間支所】 17:15～19:30
24金	
25土	ふるさとまつりinかさま(26日まで) 9:00～16:00 畜産試験場跡地 (笠間市商工会 友部事務所Tel 0296-77-0532)
26日	日曜窓口サービス【市役所本所】 8:30～12:00
27月	いこいの家「はなさか」休館日
28火	窓口延長サービス【岩間支所】 17:15～19:30
29水	窓口延長サービス【市役所本所】 17:15～19:30
30木	窓口延長サービス【笠間支所】 17:15～19:30
31金	

※岩間子育て支援センター『くりのこ』は、毎週月・水・金曜日に開設します(市民センターいわま内10:00～16:00)。祝日は休み。
 ※笠間子育て支援センター『みつばち』は、毎週火・木・金曜日に開設します(笠間ショッピングセンターポレポレ内10:00～16:00)。祝日は休み。
 ※友部子育て支援センター『かんがるー』は、毎週月～金曜日に開設します(笠間市児童館内9:00～16:00)。
 ※各保健センターで実施する、健診・予防接種などは、保健カレンダーをご覧ください。

+ 10月の休日救急診療当番(9:00～17:00)

日付	曜日	病院名	電話番号
毎週	日	笠間市立病院	0296-77-0034
13	月	てらだ内科消化器科	0296-70-5500

※平日夜間19:00～21:00(祝日を除く)は笠間市立病院で初期救急診療を行っています。
 ※当番医は変更になる場合がありますので、確認の上、診療を受けてください。



☎ テレホンサービス ☎0296-77-9711

9月11日～20日 情報「家族志向で行う地域包括ケア」
 9月21日～31日 お話「養福寺の元治甲子之変殉難碑」
 10月 1日～10日 作文「ぼくのひげ先生」

電話番号一覧

ともへ保	ともべ保育所	0296-77-6105
は	いこいの家はなさか	0296-77-5110
笠公	笠間公民館	0296-72-2100
友公	友部公民館	0296-77-7533
岩公	岩間公民館	0299-45-2080
笠保	笠間保健センター	0296-72-7711
友保	友部保健センター	0296-77-9145
岩保	岩間保健センター	0299-45-7888
市セ	市民センターいわま	0299-37-6611 0296-77-1101
法務	水戸地方法務局	029-227-9919
消本	笠間市消防本部	0296-73-0119

国際交流サロン

9月の「世界の国技を見てみよう」は「大韓民国の国技・テコンドー」です。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

国	大韓民国	国技	テコンドー
どんな競技か	<p>しょうとうかん 松涛館空手を起源とし、韓国^{大韓民国}の歴史にちなんだ「型」を持つ蹴り技に重点をおいた、礼儀をはじめ心身鍛錬を大事にした格闘技です。</p> <p>スポーツとしてのテコンドーは1950年から1960年の約10年の間に確立されました。防御、蹴り、突き、手刀の技を主として防具を着用して戦います。同時に相手を押し倒したり、足払いをしたり、投げたり、関節技をかけるといった多彩な技術を必要とします。</p> <p>2000年からはオリンピック競技種目になり、現在世界200か国に競技人口が8,000万人いるといわれています。</p>		
同じ国技の他国	朝鮮民主主義人民共和国		



都内の大学生のホームステイ

10月の国際交流情報

外国人子ども向け日本語指導法講座

日時：10月17日(金)、24日(金)、31日(金)
午前10時～午後2時30分
会場：アルテリオ 2階 会議室
(筑西市内^市372)
対象：外国人に日本語指導の経験があり、外国人児童へ日本語支援できる方
主催：茨城県国際課

☆10月の日本語教室の開講日

10月4日(土)・11日(土)・18日(土)
(友部公民館 午前10時～)

外国人子ども向け日本語指導法講座参加者募集

異なる言葉や文化で育ったため、日本の学校生活で日本語が全くわからない子や、簡単な日本語はわかっても授業についていけない子どもたちを支援するための「日本語指導法講座」を茨城県が開催します。参加費は無料です。すべての日程に参加でき、受講後、笠間市および県内で外国人児童の日本語支援ができる方を募集しています。先着20名ですので、お早めに笠間市国際交流協会までお申し込みください。
申込期限：9月20日(土)

問合せ：一般社団法人 笠間市国際交流協会 TEL090-2761-8711 (木村 美枝子)

市長コラム

ある職員への願い

去る7月、笠間市職員が30代という若さで短い人生の幕を閉じました。

市役所に入庁し、わずか6年目でありました。有能な職員を失ったことは、痛恨の極みであり、残念でなりません。

3年前から病との闘いの毎日であり、治療を継続しながら仕事をしていた気丈な彼の姿が忘れられません。

今年の4月に、彼と二人で話をする機会がありました。体調

や病氣治療等の様子を聞く中で、彼が話の最後に私に言ったのは、「若い人が僕のように病気になるないように、健診や予防に市としてしっかりと取り組んでほしい」との言葉でした。彼の様子から、自分の状態を知った上での覚悟を感じました。

今となっては、それが彼との最後の会話であり、遺言となっていました。

葬儀のあとに、部長・支所長会議を開き、その時の彼の言葉を伝えました。彼の言葉を忘れることなく、職員や市民の健康を守るための政策に取り組んでいくことが最大の供養になると思っています。
どうか安らかにお休みください。

笠間市長

山口伸樹



健康都★かさま 脱たばこ、即チャレンジ



「たばこは百害あって一利なし」わかっているけどやめられない。たばこをやめられないのはそれが「ニコチン依存症」だからです。意志が弱いからでは決まてないのです。

禁煙を始めた時から病気は遠ざかる

喫煙はがんの発症率を上げるだけでなく、血管を収縮し血圧を上げたり、血管を傷つけ動脈硬化を進行させたりします。最近では、COPD（慢性閉塞性肺疾患）といって、気管支や肺胞に炎症をおこし、咳や息切れに苦しむ病気を引き起こすことが知られています。禁煙に遅すぎるということはありません。禁煙することでこうした病気の発症をぐんと減少させることがわかっているのです。

禁煙にチャレンジ

- ① **たばこを捨てる**…1本でも吸ったら禁煙は終わりです。思い切って捨てましょう。
- ② **勝負は1週間**…禁断症状は延々と続くわけではありません。1週間の壁を越えましょう。

③ 禁断症状を乗り切るコツ

- **冷たい水、熱いお茶を少しずつ飲む**
水筒を持参して、少しずつ飲み続けると効果的です。
- **深呼吸をする・体を動かす**
思い出したら深呼吸。じっとしないでできるだけ動きましょう。
- **場所を変える**
吸いたくなったら場所を移動、食後はすぐに席を立つなどしてみましょう。
- **歯をみがく**
食後以外も、ごく少量の歯磨き粉で軽くみがいてみましょう。
- **お酒の席にご用心**
アルコールは禁煙の気持ちを弱くするので、はじめの2週間は自宅以外での飲酒は避けましょう。
- ④ **禁煙外来を利用しましょう**…ニコチンガムやニコチンパッチで禁煙をサポートする方法もあります。また、禁煙外来を利用することができます。まずは、かかりつけの医師に相談してみましょう。

【問合せ】友部保健センターTel.0296-77-9145・笠間保健センターTel.0296-72-7711・岩間保健センターTel.0299-45-7888

生涯学習だより 50

■お問合せ／生涯学習課（内線382・383）
-Life Long Learning-

Life Long Learning=生涯学習

笠間市児童による職業体験事業～きみも1日海上保安官！～

夏休みはじめの7月25日（金）に、市内の小学5・6年生の希望者で、ひたちなか市にある茨城海上保安部を訪れ、海上保安官の職業体験を行いました。

学習前は、「海上保安官＝海猿」というイメージをもつ児童が多かったのですが、海上保安官の仕事には、①海上犯罪の取り締まりや海難救助などの「海の安全を守る仕事」、②海底地形や海の流れなどの科学的な調査結果の周知などの「海の情報提供」、③船の航路標識の管理や交通整理などの「海の交通安全」の3つの大きな仕事があることを知りました。

また、離岸流についての講義やライフジャケットの着用体験を通して、水難事故から身を守る方法を学んだり、指紋採取や一眼レフカメラでの撮影体験を通して、犯罪捜査の方法を体

感したりすることができました。

巡視船「あかぎ」の船内見学では、最新のレーダーや通信機器などに触れながら、実際の航行の様子や仕事のやりがいなどについて、海上保安官の方たちの生の声を聞きました。

働くことに興味をもち、社会の一員として役割を果たすことのすばらしさを感じることで、できる職場体験となりました。



巡視船「あかぎ」の前に全員集合！

笠間市地域おこし協力隊 活動報告

No. 13

プロフィール

なかしま りょうこ (45歳)
中島 良子 (45歳)
東京都より移住



笠間稲荷神社参道の朝顔

夏のにぎわい 門前通りの朝顔とあさがお川柳大賞

笠間稲荷門前通りに小塔仕立ての朝顔を並べ、笠間の暑い夏に少しでもにぎわいや彩りを持たせ、楽しんでいただこうと笠間市商工会主催の第4回朝顔プロジェクトを今年も実施しました。門前通り商店街の女性で構成される「朝顔女子部」の皆さんと高さ1.5mの小塔に大切に朝顔を植え込み、門前通りに並べました。その後も枯れた苗を植え替えたり、つるを這わせたり、種を埋め込んだりと、朝顔を設置していただいた商店街の方々と協力して綺麗な朝顔を育てました。

また「あさがお川柳大賞」も第2回を迎え、実行委員として活動しながら笠間市内の老人ホームや商店等に応募用紙を配布し、広く皆さんにご協力をお願いしました。応募された川柳は門前通りに飾られていますので、ぜひ見に来てください。



地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。笠間市では平成25年度から隊員を受け入れました。

ブログやフェイスブックもご覧ください

ブログ▶<http://ameblo.jp/kasamart-wa/> facebook▶<https://www.facebook.com/Kasamartowa>

【問合せ】まちづくり推進課(内線537)

笠間市協力交流研修員

テイン★&ピンボ

笠間のまつりに参加しました!

8月16日(土)に「灯籠流し」が行われました。色鮮やかな灯籠が川を流れ、とても幻想的な風景が印象に残りました。当日は、笠間のまつり実行委員の皆さんと一緒に灯籠の準備も行いました。たくさんの方々が参加し、先祖の御霊を送ることで、笠間市の方々が先祖を大切にしている想いが伝わってきました。

17日(日)は、「光のオブジェ(ねぶた) & 神輿パレード」が行われました。私とピンボさんも、特別な衣装に身を包み、おきつねメイクをして、50人を超える市役所チームの一員となり、跳ね人として祭りを楽しみました。跳ね人のためのこの特別な衣装は、付いている鈴が不思議な力を持っていて、鈴の音が幸運をもたらすと言われているそうです。ねぶたや跳ね人、お囃子、獅子舞などのパレードには、保育園児からご年配の方まで、多くの方が参加し、街全体で祭りを盛り上げていました。

「笠間のまつり」に参加したことは、大変貴重な経験となりました。

みんなで団結してがんばるという日本文化を学ぶことができました。伝統的な踊りや文化を、次の世代へ伝える貴重なお祭りを、これからも長く続けてほしいと感じました。

単に研修の一環としてではなく、笠間市民の一員として、このお祭りを楽しめたと感じています。素晴らしい思い出となりました。 Htein Lin Aung



▲ねぶたの前で

灯籠流しにて▶
(右からテイン、ピンボ)

笠間市協力交流研修員▶

テイン リン アウンさん(ミャンマー内務省職員)とシーサワット ピンボさん(ラオス・ルアンパバーン州職員)の2名が観光行政を中心とした研修に取り組んでいます。

子ども読書活動
推進事業

子ども読書フェスティバル



笠間市立図書館では、秋の読書週間にあわせて、「子ども読書フェスティバル」を開催します。それぞれの図書館で活動しているボランティア団体のみなさんが中心となり、楽しい企画を用意してお待ちしています。どなたでも無料でご参加いただけますので、ご家族やご友人とぜひお越しください。大人のみなさんも、子どもたちと一緒に本の世界を楽しみましょう！

開催日時	実施場所	内容
10月19日(日) 午前10時～ 午後0時30分	友部図書館 2階 視聴覚室	絵本の読み聞かせの他、市民の皆さんから応募いただいた、読書感想文、読書感想画、創作絵本、布絵お話しづくりなど、作品の展示と優秀作品の表彰式を開催します。なお、応募いただいた作品は、9月30日(火)～10月19日(日)まで、友部図書館のギャラリーで展示します。
10月25日(土) 午後2時～3時30分	市民センター いわま 2階 会議室	絵本の読み聞かせや「読み聞かせ隊」の子どもたちによるミニ劇のほか、折り紙コマ遊びなど、子どもから大人まで一緒に楽しめる企画がいっぱいです！
11月9日(日) 午後2時～3時30分	笠間図書館 2階 ホール	読み聞かせや腹話術、人形劇など、楽しい企画が盛りだくさん。大人も子どもも楽しめます。

・・・ 去年の読書フェスティバルの様子・・・



笠間図書館



友部図書館



岩間図書館

10月 各館の行事予定



※く 〈〉は実施するボランティア名です
※内容は変更になる場合があります

友部図書館

- ◆おはなし会(0歳～3歳向け 午前11時～)
 - 10月 2日(木)『サンドイッチいただきます』ほか
 - 10月16日(木)『おひざでだっこ』ほか
- ◆おはなし会(4歳～小学生向け 午後2時～)
 - 10月 5日(日)『いもほりバス』ほか<すみれのWA>
 - 10月12日(日)『かぞえうたのほん』ほか<まゆみ朗読会>
- ◆名作映画会(午後2時～)
 - 10月26日(日)『私の頭の中の消しゴム』(117分)
- ◆ギャラリー
 - ◇9月30日(火)～10月19日(日)
 - 「子ども読書フェスティバル作品展示」
 - 子ども読書フェスティバル実行委員会
 - ◇10月21日(火)～11月2日(日)
 - 「木版画展示」ともべ版画クラブ

- 10月12日(日)『わらしべちょうじゃ』ほか
<はあとtoはあと>
- 10月19日(日)『お風呂でぼっかぼか』ほか<ハッピー>
- 10月26日(日)『おちばきょうそう』ほか
<箱田エブロン・ママーズ>
- ◆上映会(午後2時～)
 - 10月18日(土)『ふしぎの国のアリス』75分
- ◆ギャラリー
 - 現在開催中～
 - 「水戸藩元治甲子の動乱と笠間地方パート1」

岩間図書館

- ◆おはなし会(0歳～3歳向け 午前11時30分～正午)
 - 10月 3日(金)『フルーツケーキいただきます』ほか
 - *場所: 岩間子育て支援センターくりのこ
- ◆おはなし会(4歳～小学生向け)
 - ◇日曜おはなし会(午後2時～2時30分)
 - 10月 5日(日)『おまたセクッキー』ほか
 - ◇おはなしのとびら(午後2時～2時30分)
 - 10月11日(土)『ともだちひきとりや』ほか

笠間図書館

- ◆おはなし会(0～3歳向け 午前11時～11時20分)
 - 10月 3日(金)『はーい!』ほか
 - 10月17日(金)『ぞうくんのさんぽ』ほか
- ◆おはなし会(4歳～小学生向け 午後2時～)
 - 10月5日(日)『ふくろうのそめものや』ほか<アイ・アイ>

図書館

となりのまちから

第3回水戸まちなかフェスティバル(水戸市)

水戸市の中心市街地が歩行者天国になります。グルメにスイーツ、ライブにマーケット、ワンコイン商店街にプチ学園祭など、昨年を上回るたくさんのイベントが出展します。

日時▶9月28日(日) 午前10時～午後4時(歩行者天国の時間帯)

場所▶

- ・国道50号大工町交差点～水戸中央郵便局交差点の車道区間
- ・国道50号銀杏坂の歩道区間
- ・水戸駅北口ペDESTリアンデッキ 他

問水戸まちなかフェスティバル実行委員会事務局 水戸市商工課
TEL029-232-9185

2014おみたま産業まつり(小美玉市)

生産者が試食や販売を通して製品の魅力を紹介するほか、パフォーマンスショー、歌謡ショーなどが披露されます。

日時▶10月12日(日)
午前9時30分～午後3時

会場▶空のえき そ・ら・ら
(小美玉市山野1628-44)

内容▶上棟式(餅まき)、歌謡ショー、お楽しみ抽選会など

問小美玉市役所 商工観光課
TEL0299-48-1111(内線1161)

希望ヶ丘公園コスモス畑(小美玉市)

約500万本ともいわれるコスモスが色鮮やかに咲き、自由に摘み取りもできます。

期間▶9月下旬から10月下旬

場所▶希望ヶ丘公園
(小美玉市中台418)

問小美玉市役所 商工観光課
TEL0299-48-1111(内線1161)

地産地消で楽しむ笠間の秋

笠間産の粟と上郷地域産の地域ブランド米「すずらの妖精」を笠間火器で炊き、さらに笠間焼の茶碗で味わう『笠間づくし』の宿泊プランが愛宕山スカイロッジで始まります。

上郷地域は、きれいな水とホタルの飛び交う水田を維持するため、環境指標となる日本ミツバチを飼育し、農薬の使用を極力控えながら、地域ぐるみで環境保全に取り組んでいます。「すずらの妖精」は、このような良質環境で育てられたコシヒカリです。

笠間火器は、直火焼きができる画期的な笠間焼です。おこげの香りが食欲をそそります。

地産地消運動は、単に「地場製品の消費拡大」という面だけではなく、「産地と食卓の交流」や「旬と食文化への理解」、「地域の活性化」など、さまざまな役割を持っています。

笠間の旬を味わうことで、笠間への理解を深めてみませんか？

【問合せ】スカイロッジ管理事務所 TEL0299-45-6622



エコフロンティアかさま監視委員会活動報告(7月25日)

【施設の維持管理(一般廃棄物・産業廃棄物)】

環境保全事業団より、維持管理状況の報告を受けた。

- ・ごみの受入投入方法については、展開検査ヤードで受入検査を実施後、クレーン方式によりごみを均一に混合し、処理能力(72.5t/日×2炉)以上のごみを投入しない(日平均110.2t)。
- ・炉の運転方法については、助燃バーナーを使用し、一酸化炭素濃度が100万分の100以下となるようにごみを焼却している(維持管理目標値30ppm以下で設定。結果:1号炉13ppm 2号炉12ppm)。
- ・ダイオキシンの発生防止については、燃焼室中の燃焼ガスを摂氏800度以上に保ち、集塵器に流入する燃焼ガスを水噴霧により摂氏175度以下で冷却している。また、煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度は、概ね0.01ng-TEQ/Nm³以下で二次燃焼室において完全燃焼している。
- ・ばいじん中に含まれるダイオキシン類の濃度は、年1回以上測定し0.25ng-TEQ/gとなっている。
- ・消火設備、粉じん飛散防止、害虫発生抑制、騒音・振動・悪臭・水質など生活環境に支障が生じないように整備または実施している。

【現地監視】

- 溶融処理施設内
- ・中央制御室での管理状況について監視した。

【次回の監視活動】

廃棄物の受入について実施。

9月の納税等

納期限: 9月30日(火)

国民健康保険税(4期分)

後期高齢者医療保険料(3期分)



※納税には、簡単で便利な口座振替をご利用ください。

納期限を過ぎると延滞金が増加されます。早めの納税をお願いします。

豊工房ニタイラ



見積り無料
すべて国産品!!

- ・畳表替え……………3,900円～
- ・襖張替え……………2,800円～
- ・障子張替え(大) 1,780円～
- ・アミ戸張替え(大) 2,100円～

まだまだ暑い日が続きますね。
障子は破れてませんか?

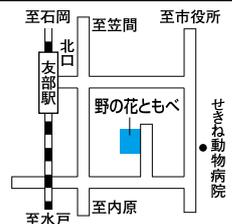
障子張り替え **10%OFF**

笠間市小原1216 TEL.0296-77-7845

♥幸せな結婚を迎えてほしい♥

月会費・年会費・相談無料
その他入会者優遇有り
成婚まで母心で応援します

地元で15年 茨城結婚情報グループ
日本プライダル連盟・関東良縁協会所属



笠間市南友部1937

およめさんおもひこさん

野の花ともべ (0296) 78-0406

案内

笠間市立病院建設基本計画(案)の説明会を開催します

笠間市立病院の移転新築に伴い、基本計画(案)が出来上がりましたので、次のとおり説明会を開催します。参加を希望される方は、直接会場までお越しください。

なお、本計画(案)につきましては、9月16日(火)までパブリックコメントを実施していますので、皆様のご意見をお聞かせください。

日時▶9月25日(木)午後7時～

会場▶友部公民館 2階大会議室(笠間市中央3-3-6)

問 笠間市立病院

Tel.0296-77-0034

不動産公売案内

茨城租税債権管理機構では、一般の方も参加できる入札により不動産を公売します。ぜひ参加してみたいかですか。詳しい内容は、ホームページをご覧ください。

日時▶10月7日(火)午後1時20分～午後2時(受付/午後0時50分、入札説明/午後1時)

会場▶水戸合同庁舎 2階大会議室(水戸市柵町1-3-1)

公売対象不動産

○売却区分番号 26-72

見積価額:340,000円

公売保証金:40,000円

財産の表示(登記簿による表示):
(土地)

所在:笠間市押辺字下原

地番:2599番109

地目:畑

地積:706㎡

○売却区分番号 26-81

見積価額:200,000円

公売保証金:20,000円

財産の表示(登記簿による表示):
(土地)

所在:笠間市押辺字五里平

地番:2152番10

地目:畑

地積:843㎡

○売却区分番号 26-82

見積価額:360,000円

公売保証金:40,000円

財産の表示(登記簿による表示):
(土地)

所在:笠間市押辺字五里平

地番:2176番6

地目:畑

地積:1150㎡

※農地につき、笠間市農業委員会の「買受適格証明書」の提出が必要です。

※中止になる場合があります。

問 茨城租税債権管理機構

(茨城県水戸合同庁舎内)

Tel.029-225-1221

<http://www.ibaraki-sozei.jp/>

行政書士無料相談会

日時▶10月15日(水)

午後1時～4時

場所▶笠間市役所 1階ロビー

内容▶茨城県内の行政書士が面談により、遺言、相続、各種許認可等の行政手続き相談など、暮らしと役所の諸手続きに関する相談に直接お答えします。

問 茨城県行政書士会

Tel.029-305-3731

いばらき都市緑化フェスティバルを開催します

10月は「都市緑化月間」です。フェスティバルに参加して、都市緑化の大切さを楽しみながら感じてみませんか。皆様のご来園をお待ちしています。

日時▶10月18日(土)(雨天中止)

午前10時～午後3時

場所▶笠間芸術の森公園

イベント広場

内容▶インテリアグリーン(ミニ観葉植物)作成教室、球根つかみ取り、木製プランター作成教室、ヤマブキ苗配布、万華鏡づくり教室、

申は申込み先、**問**は問合せ先です。

無料配布コーナー(風船・水ヨーヨー)、パネル展示(防災施設の紹介)、子ども工作教室、スポーツ鬼ごっこ 他

※内容は予告なく変更となる場合があります。

問 管理課(内線575)

平成26年度航空観閲式を実施します

防衛省は自衛隊記念日行事の一環として、平成26年度航空観閲式を10月26日(日)に航空自衛隊百里基地において実施することとなりました。

なお、政府主催行事のため、招待者以外の方のご入場はできませんのでご理解ください。

当日および事前の飛行訓練に際しては、大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解をお願いします。

問 航空自衛隊百里基地渉外室

Tel.0299-52-1331

内線2211または2587

茨城県畜産センター公開デー

畜産への関心や理解を深めていただくため、研究成果紹介、畜産ミニ講座、ふれあい牧場、バターづくりなど各種体験、農畜産物の試食・販売などのイベントを開催します。ぜひご来場ください。

日時▶10月25日(土)

午前10時～午後3時

場所▶茨城県畜産センター

(石岡市根小屋1234)

入場▶無料

問 茨城県畜産センター企画情報室

Tel.0299-43-3333



広告

韓国語市民講座

K-POP・韓国ドラマがもっと楽しくなる!!

入門クラス全12回 全受講料 **8,000** 円

～日韓文化交流特別企画～

内容:読み書き・簡単な会話を学習
会場:上尾会場 10/20(月)18:00/19:30
春日部会場 10/21(火)19:30
南越谷会場 10/22(水)19:30、10/24(金)19:30
久喜会場 10/23(木)18:00/19:30
受講料:全12回8,000円(税込)(週1回/1回75分)
別途教材費2,000円(税込)、最少催行人数14名

お申込みはこちら

0120-870-530

一般財団法人 ハナ韓国語講座

FAX 0725-23-1268

大阪府東大阪市下条町18-15

受付時間:月～金曜 10:00～18:00

HP:ハナ韓国語講座

山旅倶楽部 Little Cat

《参加者募集》

①10/4

猿ヶ城溪谷沢登り

②10/18

谷川岳一ノ倉沢周遊

③10/25

那須沼原湿原

④11/8

鼻曲山

⑤11/15

西上州シラケ山

⑥11/29

桐生川源流根本山

日本山岳ガイド協会認定ガイド 富田吉明(090-4748-7599)

<http://yamatabiculabu.web.fc2.com>

かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体などを紹介します。掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡ください。

～「まちづくり市民活動助成事業」を実施する団体編～

■ 岩間歴史懇話会 ■

代表者／まつしま しげる松嶋 繁(下郷)
設立／平成19年1月
会 員／15人



集合写真(土浦市小野の清滝寺)



郷土史教室 講義の様子



代表者(松嶋 繁さん)より

地域の歴史を発掘して、 私たちの先祖の努力や知 恵を市民の共有財産に

当会は歴史愛好者の集まりで、特に岩間地区の歴史を勉強しています。一概に歴史好きといっても、古文書の解読が得意な人、農村の歴史に興味がある人、祭りや信仰を調べる人、拓本^{*}を採る人などさまざまです。主な活動は、それぞれのテーマを持ち寄って、定例会で発表し、「会報いわま」にレポートを掲載することです。時には史跡巡りを楽しんでいます。また、岩間公民館講座「郷土史教室」の講師も務めており、張り切っています。素人の集まりですが、日本史などに記録されない、岩間地区の小さな歴史を訪ね、先祖の努力や苦労を伝えていけたらと思っています。現在、会員を募集しています。興味のある方は、ご連絡ください。大歓迎です。

連絡先 岩間歴史懇話会事務局
電 話 0299-45-3848(光野)
*拓本とは…石碑や金属器などに刻まれた文字や模様を、紙を当てて写し取ったもの



拓本を採る様子(上郷仲通地内)



那珂市 額田城視察



「会報いわま」印刷製本をする会員

当会は、笠間市文化財保護審議委員の岩間地区選出の委員5名が発起人となり、平成19年1月に発足しました。

現在、当会員は15名で、月に1回定例会を開催し、情報交換や史跡巡りなどを行っています。

当会の趣旨は「岩間地区を中心とした歴史情報を会員間で交換し合い、さらにその情報を市民に広報し、また後世に伝えていこう」というものです。岩間地域は、政治の中心部に位置した過去はなく、常にその周辺部にあって権力闘争の舞台になることはほとんどありませんでした。比較的平穏な歴史を辿ってきたと言えます。そんな特徴をもつ岩間地域の歴史をメンバーと共に今後も探求していきたいと思っています。

陶に親しむ 9

茨城県陶芸美術館の所蔵品から

金重陶陽かねしげとうよう (一八九六—一九六七)

備前びぜん 砧花入きぬたはないれ 一九六〇年

金重陶陽は、一九五九年に備前焼で重要無形文化財保持者(人間国宝)の認定を受けました。備前焼とは、平安時代から現在の岡山県備前市伊部で生産されていた陶器で、釉薬を施さずに焼いた無釉焼締により生み出される、多彩な窯変や侘びた風合いが特徴です。桃山時代にはこうした美を備えた備前焼の茶道具が武将や茶人に好まれましたが、江戸時代以降は動物などをモチーフとした細工物が生産の中心となり、焼締の伝統は途絶えます。陶陽は備前焼の窯元の家に

生まれ、当初は父から学んだ細工物に取り組みましたが、備前焼が衰退する中、高い評価を得ていた桃山時代の古備前の再現をこころざし、技法や土を研究しました。本作の器形は砧形と呼ばれます。この名は太い筒型の胴や細長い首が、布を叩いて伸ばす砧という道具に似ていることからつけられ、中国の青磁などにも数多い作例があります。この作品では胴の上方に均整のとれた一筋の線がぐるっと巡らされ、胴裾部分のヘラ目とともに作品全体の印象を引き締めています。また窯変による鮮やかな緋色と、灰被りの焦げによる黒褐色が見事なコントラストを見せています。



備前 砧花入 (1960年)
高さ 26.0cm × 幅 16.0cm

桃山時代の古備前を現代によみがえらせ、備前焼に新たな隆盛をもたらした陶陽は、「備前焼中興の祖」と呼ばれています。

(茨城県陶芸美術館学芸員 飯田将吾いひだしろうご)

※展示は二月一日(日)まで

☆☆☆ネバギブアップ☆☆☆ NEVA GIVE UP 笠間特別観光大使に就任!



左から須藤凌汰すどうりょうた・レイ・山口市長・
安達勇人あだちゆうと・岡田鷹斗おかだたかと・中山大輝なかやまたいき

笠間市の魅力を広くPRし、イメージアップを図るため、笠間市にゆかりのある人気アーティスト「NEVA GIVE UP」を笠間特別観光大使に任命しました。

「笠間特別観光大使」は、笠間の魅力を全国に発信し、さらなる魅力向上に貢献する方たちを対象に市が任命しています。「笠間のいな吉」に続き、今回で2組目の大使誕生となります。

NEVA GIVE UPは、2012年にデビューした全国で活躍するダンス&ボーカルユニットです。第10代かさま観光大使を務めた安達勇人さんが所属しており、昨年開催した「第23回笠間のまつり」に出演したことをきっかけに、市内外におけるさまざまなイベントや自身のライブを通して、笠間の魅力向上のため全国にPRしてきました。

今回、彼らの笠間での活動開始から1年を迎えることを受け、「笠間特別観光大使」として任命することを決定しました。

大使就任にあたり、8月17日(日)に実施した任命式では、多くのお客様の前で、笠間をPRすることを宣言しました。NEVA GIVE UPの今後の活躍にご期待ください!

かさま食彩

家族と一緒に食卓を囲み、このレシピを試してみませんか？

いろいろきのこのホイル焼き



栄養成分 (1人分) エネルギー105kcal、たんぱく質5.4g、脂質6.6g、塩分0.9g

材料 (4人分)

- | | | | |
|-----------------|------|---|----------------|
| 生しいたけ(5mm薄切り) | 各80g | A | にんにく(すりおろす)…2片 |
| まいたけ(小房にする) | | | 塩……………小さじ1/2 |
| しめじ(小房にする) | | | しょう油……………小さじ1 |
| エリンギ(縦に裂く) | | | オリーブ油……………大さじ2 |
| 万能ねぎ(小口切り)…1/2本 | | | 小町麩(細かく砕く)…30g |

作り方

- ①きのこ類はよごれ等をさっと払い落とし、石づきを除き食べやすい大きさにし、4等分する。
- ②Aの小町麩以外の材料を混ぜ合わせたら、小町麩と混ぜ、4等分しておく。
- ③アルミ箔を広げて、手前半分に①の1人分をのせ、②をその上にのせる。奥から手前に折って材料をぴっちり包み、同様に人数分作る。
- ④フライパンに③を並べて、蓋をして中火から弱火で7～8分焼く。
- ⑤お皿にのせ、アルミ箔の上を十文字に切り、開いて万能ねぎを散らす。

食事バランスガイド

主食(ごはん、パン、麺)	0
副菜(野菜、きのこ、いも、海藻料理)	1sv
主菜(肉、魚、卵、大豆料理)	0
牛乳・乳製品	0
果物	0



詳しくは **食事バランスガイド** 検索

笠間焼うつわプレゼント

9月号締め切り：9月30日必着

【笠間焼の提供】おざき たかゆき 尾崎 高行 (銚田市)

サイズ：約20cm×20cm



撮影に使用した笠間焼の器を抽選で1名様に差し上げます。このコーナーや広報紙への感想等を添えて、住所・氏名・電話番号を明記のうえ、秘書課広報広聴グループまで、はがき(持参可)でお申し込みください。※当選者には、市役所本所秘書課まで器を受け取りに来ていただきます。

ご存知ですか？「笠間市ファミリーサポートセンター」

「おさんを預かってほしい方」(利用会員)と「おさんを預かることができる方」(提供会員)がそれぞれ会員になり、お互いに信頼関係を築きながら子どもを預けたり預かったりする、地域で主体的に行う子育て援助活動です。対象となるおさんは、おおむね生後2か月から12歳までです。利用する方もおさんを預かる方も、事前に会員登録(無料)が必要です。特に、充実した援助体制にするため「おさんを預かることができる方(提供会員)」の会員登録をお待ちしています。

相互援助活動の例

- ・ 保育施設までの送迎を行う。
- ・ 保育施設の開始前や終了後または学校の放課後、子どもを預かる。
- ・ 保護者の病気や急用等の場合に子どもを預かる。
- ・ 冠婚葬祭や兄弟姉妹の学校行事の際、子どもを預かる。
- ・ 買い物等外出の際、子どもを預かる。

利用料金

利用会員が提供会員に1時間あたり700円支払います。別途おやつ代、食事代はかかった費用を提供会員に支払います。

問い合わせ

笠間市ファミリーサポートセンター(笠間キッズ館内)
Tel.0296-77-9050



かさまぽけっと

子育て支援のページ

66

会員の要件

- ・ 笠間市内に住所を有している方(利用会員は、笠間市内に勤務する方を含む)
- ・ 提供会員は、心身ともに健康で積極的に援助活動を行うことができる方

会員数(平成26年7月31日現在)

提供会員：48名 利用会員：285名

両方会員：3名

平成25年度利用件数149件

笠間キッズ館アドレス <http://kasamacity-kidskan.com/> 問合せ：笠間キッズ館 Tel.0296-77-8340

かさまぽけっとアドレス <http://www.city.kasama.lg.jp/index.php?code=1676> 問合せ：子ども福祉課(内線162)

人口と世帯数(常住人口8.1現在) ▶ 人口 77,351人(-24人) 男 37,870人(-22人) 女 39,481人(-2人)
▶ 世帯数 28,758世帯(+16世帯) ▶ 7月の出生数 53人



○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問い合わせは秘書課(内線225)まで。
○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。
<http://www.city.kasama.lg.jp/mobile.php>



再生紙を使用しています